

所属・役職	ホシザキ北海道(株) 管理部審査課審査係 担当係長
勤続年数	18年0ヶ月

企業概要	代表者	代表取締役社長 武藤 光明 氏				
	事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする各種業務用厨房機器の販売及びメンテナンス				
	資本金	1億円	設立	昭和53年12月	従業員数	352名
	所在地	札幌市白石区菊水1条4丁目1-8			TEL	011-841-4433
	URL	http://www.hoshizaki.co.jp/h01/				

【評価ポイント】

同社は、総合厨房機器メーカーであるホシザキグループの販売・メンテナンスを行っている。近江さんが所属する管理部審査課は、主に販売した顧客に対する与信やリース販売の窓口になっており、契約書の不備等のチェックや、会社の根幹である債権管理を中心となって行っている。

近江さんは2006年12月から産休・育休を取得。復帰後は、衛生管理提案を強化するために新設された部署や営業所の事務を経て、現部署に異動。様々な部署の経験を生かし、

社内の情報共有の仕組みを構築した。社内ネットによりリースに関する情報を職員が閲覧できるようにし、社内間の問い合わせなどに要する時間を短縮させ、業務の効率化を図った。

また、復帰後は保育園のお迎えもあり、「整理整頓・スケジュール管理」の2つのことを意識して子育てと仕事の両立に取り組んだ。そのため、2013年からは1年間時短勤務を活用したが、課内の業務が滞ることは全くなかった。「仕事のスケジュールを組み立て、“無駄な時間を使わないこと”を常に意識していた」と話す近江さんはいつも笑顔。育児との両立の大変さを微塵も感じさせず、子育てと仕事の両立を行う先駆者として同社のロールモデルとなっている。



↑常に時間を意識し、効率良く業務を進めるよう心掛けている。



ホシザキグループでは、女性がより働きやすく活躍の場を広げることができるよう、2010年から「女性かがやきプロジェクト」をスタートさせており、その中核を担うポジションとして女性の働く意識や環境整備にも力を発揮している。現在は、女性社員のスキルアップを行っているチームの中心となり、自らの経験から仕事に対する姿勢や必要なことを伝えていくことで、子育てと仕事の両立ができる社員・環境づくりに取り組んでいる。

【代表者よりコメント】

後輩に対し、厳しさだけでなくしっかりとしたアドバイスを行い、少しでも業務がうまく進むよう周りへの気配りを大切にしてくれています。常に前向きに子育てと仕事に対し楽しんで取り組んでいるため、社内のムードメーカーとして欠かせない存在となっています。産休・育休明けの社員の相談役も担ってくれており、明るく前向きな性格は、本社内・外問わず相談しやすい雰囲気を作ってくれています。